



☆ 後追い！インタビュー ☆



広場「Let's 相撲！どすこい広場」に参加していただいた方々に感想をお聞きしました。厚生員の視点からのふりかえりを目にする機会が多いですが、参加する側からの意見を共有できることは少ないので、ぜひ今後のフェスティバルや児童館活動に活かされればと思います。

第34回児童館フェスティバルも大盛況に終わりました。第2ブロックは広場で「Let's 相撲！どすこい広場」を開催しました。土俵上での相撲に挑戦したり、押し相撲をしたりと様々な相撲を楽しみました。当日は、参加してくれた親子の笑顔が溢れるすばらしいものとなりました。

児童館フェスティバルの準備をするにあたり、相撲についての知っているようで知らないことが沢山あることに気づきました。日本の国技といわれ伝統文化でもある相撲ですが、その起源、源流をたどっていくと、神話の時代にまでさかのぼります。1500年以上続く相撲の豆知識を少しだけになりますが紹介します！



☆ 相撲のあれこれ Q and A ☆



Q、土俵の大きさはどれくらい？

A、土俵は高さが34～60センチ、1辺が670センチメートルの正方形に土を盛り、中に直径4.55メートルの円を小俵で作ることになっています。この直径は俵の内側であり、俵の外側を入れるともっと広がります。土俵というのは、規定上は、丸い円だけを指すのではなく、1辺が6.70メートルの正方形に土を盛った場所も含みます。しかし、勝負は丸い円内で行われることから、「土俵」という場合、それは丸い円だけを指しているのが普通です。



Q、力士の四股名が入った各巡業先で掲げられている旗、のぼり旗ってどんなもの？

A、色鮮やかなもので5メートルほどの高さがあります。良く見ると中央に力士の四股名が書かれておりその下には勸進元と呼ばれる言わばスポンサー名が書かれています。設置するポールにも特徴があり、竹で作成されており、耐久性にも申し分ありません。こののぼり旗には禁止事項が2つあります。1つは、力士の四股名に『黒を使わない』という事です。力士にとって黒というのは黒星である敗戦を連想させてしまう為です。2つ目は、スポンサー名が書かれた企業に対して『赤を使わない』という事です。赤字を連想されるからという理由です。商売繁盛を願ってということでしょう。



Q、座布団を投げるのはなぜ？

A、座布団が投げられている状況を座布団の舞（ざぶとんのまい）といいます。座布団の舞とは、大相撲の取組において、横綱が格下の力士に負けた時に、観客が土俵に向かって自らの座布団を投げる行為のことです。以前は平幕力士が横綱に勝って金星となった時のみでした。後に三役級（小結、関脇、大関）の力士が横綱を破った時であっても投げられるようになりました。例外として、横綱同士の時、また、横綱以外の力士でも、その力士の優勝が決まった時、あるいは名勝負（三役級同士あるいは元三役対前頭との対戦も含まれる）と呼ばれる取組、物言いが付いている最中にも投げられることもあります。

引用 大相撲ドットコム

家では狭いので相撲はできないのでよかったです。
子どもの一生懸命に取り組んでいる姿を見ることができ感動した。
1年生男子 母

何度も挑戦して楽しかった。最初はレスリングみたいに技をかけていたが何度もやっていくうちに相撲らしくなってきた。
自分より大きい子に勝てた時は特別うれしかったようだ。次回は、同じ年齢の子・同じくらいの大きさの子と取り組めるよう工夫すると良いと思う。
幼児 父

いい運動にもなったし、初めての子も楽しそうに参加していたので良かった。
3年生女子

娘は指相撲を知らなかったのを知り会になった。その日からお父さん、お姉ちゃん、家族と指相撲や腕相撲をするようになった。親子間でのスキンシップに良い遊びだと感じた。
幼児 母

相撲はとても楽しかった。知らない子同士が相撲で関わる事は良いことで、毎年相撲を伝統にしてほしい。
1年生男子 父

勝つたびにランクが上がるのが嬉しそうだった。知らない子にも声をかけて対戦する姿に成長が見られた。
幼児 母

関脇になってうれしかった。負けてくやしかったけど、またやってみようと思った。色々な人と相撲ができていい経験になった。
4年生女子

楽しかった！



体格の良さを利用し、横綱相手に互角の取り組みをしていて、子どもの違う一面を見ることができてよかったです。
2年生男子 父

男の人と対戦して、最初は負けたけど、次に対戦して勝てたのでうれしかった。押し倒せたことが、楽しかった。
2年生女子

やろうかなあと考えたけど、高学年の男子ばかりいて、怖かった。
2年生女子

～遊具貸出しの案内～
児童館フェスティバルで使用した、土俵入りシート、キャタピラー、のぼり旗の旗は金沢市立城北児童館で貸出ししています。
ぜひご利用ください！



金沢市児童館児童厚生員会
〒921-8105
金沢市平和町2-8-7
平和町児童館内 ☎241-4851
第2ブロック担当